

平成17年8月31日

国土交通省

予算執行実績の概算要求書への反映について

当省では、18年度概算要求に当たり、予算積算と執行実績の乖離していた事業について洗い直し作業を行い、作業の結果を踏まえ、18年度概算要求に適切な反映を行った。主な事例と反映状況は以下のとおり。

1. インターネット英文ホームページ作成費(17年度予算額 9百万円)
平成14年度以降執行実績がない状況が継続。
(反映状況) 18年度概算要求を行わないこととした。
2. 新経営形態(JR)の確立等に要する経費(17年度予算額 4百万円)
平成14年度以降執行実績がない状況が継続。
(反映状況) 18年度概算要求を行わないこととした。
3. 内航船及び漁船復原性計算に要する経費(17年度予算額 7百万円)
平成13年度以降執行実績がない状況が継続。
(反映状況) 18年度概算要求を行わないこととした。
4. 国土基本図第二原図フィルム作成に要する経費(17年度予算額 9百万円)
平成14年度以降執行実績がない状況が継続。
(反映状況) 18年度概算要求を行わないこととした。
5. 空港等整備事業工事諸費のうち共同電話交換機使用料
(17年度予算額 2百万円)【空港整備特会】
平成14年度以降執行実績がない状況が継続。
(反映状況) 18年度概算要求を行わないこととした。

6. 旅客自動車運送事業対策のうちバス路線実態調査事務費に要する経費

(平成17年度予算額 4百万円)

- ・平成16年度は駅等における客待ちタクシーの渋滞解消のための調査経費として執行。
- ・平成15年度は鉄道駅におけるバス・タクシー乗場改善のための実態調査経費として執行。

16年度 予算額 4百万円、実績 1百万円

15年度 予算額 4百万円、実績 4百万円

(反映状況) 18年度要求については、過去の執行実績を勘案して要求を行わないこととした。

7. 港湾事業等工事諸費のうち諸謝金(平成17年度予算額 2百万円)【港湾特会】

職員研修諸謝金として予算要求・計上していたが、講習会等の諸謝金として執行。

16年度 予算額 2百万円、実績 1百万円

15年度 予算額 2百万円、実績 1百万円

(反映状況) 執行実績を踏まえ、18年度要求内容を見直し。

8. 下水道処理施設維持管理業者登録システム等運用経費

(平成17年度予算額 6百万円)

平成15・16年度にわたり、執行実績に比して予算額が過大。

16年度 予算額 6百万円、実績 2百万円

15年度 予算額 6百万円、実績 1百万円

(反映状況) 執行実績を踏まえ、18年度要求額を17年度予算額から大幅に減額。(18年度要求額 2百万円)

9. 北海道開発局情報管理経費(平成17年度予算額 192百万円)

平成15・16年度にわたり、執行実績に比して予算額が過大。

16年度 予算額 212百万円、実績 140百万円

15年度 予算額 212百万円、実績 150百万円

(反映状況) 先の予算執行調査を踏まえ、18年度要求額を17年度予算額から大幅に減額。(18年度要求額 130百万円)

10. 業務取扱費のうち無保険車取締街頭監査被服費に要する経費

(平成17年度予算額 2百万円)【自動車損害賠償保障事業特会】

平成15・16年度にわたり、執行実績に比して予算額が過大。

16年度 予算額 2百万円、実績 0.1百万円

15年度 予算額 2百万円、実績 0.2百万円

(反映状況) 執行実績を踏まえ、18年度要求額を17年度予算額から大幅に減額。(18年度要求額 1百万円)

11. 道路事業工事諸費のうち用地処理事務に関する経費

(平成17年度予算額 19百万円)【道路整備特会】

平成15・16年度にわたり、執行実績に比して予算額が過大。

16年度 予算額 24百万円、実績 10百万円

15年度 予算額 47百万円、実績 11百万円

(反映状況) 執行実績を踏まえ、18年度要求額を17年度予算額から減額。(18年度要求額 15百万円)

12. 治水事業工事諸費のうち用地処理事務に関する経費

(平成17年度予算額 29百万円)【治水特会】

平成15・16年度にわたり、執行実績に比して予算額が過大。

16年度 予算額 32百万円、実績 9百万円

15年度 予算額 50百万円、実績 12百万円

(反映状況) 執行実績を踏まえ、18年度要求額を17年度予算額から減額。(18年度要求額 23百万円)